

官房長官をみれば政権の良し悪しと政治がわかる
小渕恵三から松野博一まで、産経新聞論説委員長の著者が平成・令和の30人を斬る！

『「影の首相」官房長官の闇魔帳 政権を左右する権力の光と闇』

(著者)乾正人

(価格)1,650円(税込)〈発売日〉2021年11月4日〈出版元〉ビジネス社

株式会社ビジネス社(東京都新宿区 代表取締役:唐津隆)は、新刊書籍『「影の首相」官房長官の闇魔帳 政権を左右する権力の光と闇』を2021年11月4日に発売いたしました。ぜひ、貴メディアにてご紹介いただけますと幸いです。

◆岸田政権の命運を握るのは新官房長官だ！

なぜ安倍政権は長期政権となり菅政権は短命で終わったのか。「魔法のカネ」である官房機密費を使い財務省を凌駕し政治主導をリードする「影の首相」の権力の源泉と闇に、産経新聞論説委員長の著者が迫ります。小渕恵三から松野博一まで誰が一番のワルか？人事考課を全公開！

【名官房長官=名宰相にあらずを徹底検証！】

小渕恵三／塩川正十郎／山下徳夫／森山眞弓／坂本三十次／加藤紘一
河野洋平／武村正義／熊谷弘／五十嵐広三／野坂浩賢／梶山静六
村岡兼造／野中広務／青木幹雄／中川秀直／福田康夫／細田博之
安倍晋三／塩崎恭久／与謝野馨／町村信孝／河村建夫／平野博文
仙谷由人／枝野幸男／藤村修／菅義偉／加藤勝信／松野博一



◆目次

- 第一章 官房長官のお仕事
- 第二章 自民単独政権のたそがれ
- 第三章 合從連衡に翻弄された男たち
- 第四章 「経世会支配」が終わった日
- 第五章 毎年代わった内閣の要
- 第六章 令和の官房長官

著者：乾正人

産経新聞論説委員長日本のジャーナリスト、コラムニスト。産経新聞論説委員長。

1962年、兵庫県神戸市生まれ。筑波大学比較文化学類卒業、1986年4月、産経新聞社入社。新潟支局、整理部、政治部などを経て政治部長。2011年4月付けて、編集長。論説委員兼務を経て2015年6月付けて編集局長、2018年6月から論説委員長。また、筑波大学の経営委員会委員も兼務。

著書に『官邸コロナ敗戦』『令和をダメにする18人の亡国政治家』(ビジネス社)、共著に『ジャーナリズムの情理－新聞人・青木彰の遺産』(産経新聞出版)、『日中の壁』(築地書館)など。

【お問い合わせ先】株式会社ビジネス社 広報担当:松矢 〒162-0805 東京都新宿区矢来町114番地 神楽坂高橋ビル5F

E-mail : matsuyapress@gmail.com 携帯: 09072611982 TEL03-5227-1602 / FAX 03-52271603

著者への取材、企画ご協力、読者プレゼントご対応も承ります。